## 東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2020年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2020年 6月23日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年 6月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	換気空調系活性炭式希ガスホールドアップ建屋排気エアフィルター(B)差圧指示計において、指示値不良(排気ファンを停止しても指示値がゼロに戻らない)が認められたため、当該 差圧指示計を点検・修理。	GⅢ	6月19日
2		非常用ディーゼル発電設備燃料油系燃料移送ポンプ(A)排油放出弁において、弁ハンドルのねじ山潰れが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	6月19日
3	4号機	プロセス放射線モニター系原子炉格納容器排水高電導度廃液系放射線モニターにおいて、 「ドライウェルドレン放射線モニタ(HCW)放射能下限/動作不能」警報発生(指示値の揺らぎによる下限の頻発)が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	6月20日